



い～ねだより

2021年11月1日

認定NPO法人じゃんけんぽん

企業主導型保育 い～ね保育園

基本理念

『たくましく生きる力』

保育目標

『自ら感じ考え自分と周りの人を大切に作る心を育てます』

『基本的生活習慣を身につけ、心身ともに調和のとれた幼児を育てます』

『地域の人とのかかわりやふれあいを大切にし、かけがえのないつながりを創っていきます』

『一人ひとりの子どもを十分に愛し、子どもの個性を受け止め、伸ばしていきます』

11月のテーマ

『 落ち葉のプール かさこそ こそかさ 』

第二の家族

い～ね保育園を引っ張ってくれていた保育士が、無事に産休に入りました。とっても大きなお腹でも変わらずに子どもたちと関わってくれていた先生。少し前には、自然と妊婦ごっこのような遊びが流行っていました。

ぬいぐるみをお腹に入れて、「もうすぐ生まれるよ」と話す3歳のKちゃんと2歳のMちゃん。「生まれたよ～」とぬいぐるみがお腹から出ると、本当に赤ちゃんをあやすように優しく抱きしめています。「よしよし」の声のかけ方もとっても優しい。生まれたての赤ちゃんを見せてくれるように「ほら、見て」と優しいまなざしをぬいぐるみに向けていました。

赤ちゃんをあやした経験はまだないかもしれないのに、母性ってすごいな、と思ったのと同時に、これも異年齢保育の良さなのかな、と感じました。

い～ね保育園は家庭的な雰囲気づくりを大事にしています。保育者も含め、誰かが誰かのお母さん、お父さん、お姉さん、お兄さん。本当の家族以外にも、第二の家族がいるって素敵なことだな～と思って、この場所を大切にしていきたいと日々子どもたちと関わる中で感じています。

産休に入った先生が戻って来た時には、「おかえり～」と新しい家族を迎え入れたいと思っています。

その時は、今のい～ね保育園の子どもたちはきっといいお兄さん、お姉さんっぷりを発揮してくれるんだろうな。楽しみです。



十三夜🍡粘土でお団子
作りに挑戦しました。



コスモスを見に行ってきました！！

「きれいね～」